

目 次

はしがき

序 章 近代世界と中国 ————— 1

- 1 中国史のみかた 2
現代と歴史 中国史と近現代史
- 2 大航海時代と東アジアの統合 6
近代の幕開け 明清交代と清朝の拡大

第1編 東アジアの転換 19世紀の清朝と東アジア・中華民国の成立

第1章 清朝の斜陽 ————— 14

- 1 繁栄と平和 14
政治体制 文化と経済
- 2 19世紀の到来 18
繁栄のひずみ 白蓮教徒の乱
- 3 西力東漸 22
西洋の衝撃 条約関係 香港の形成

第2章 世界秩序の変動 ————— 28

- 1 洋務の時代 28
内乱の拡大と平定 清末の政治体制 「洋務運動」
- 2 「辺境」の危機 34
イリ問題 ベトナム問題
- 3 日中関係の始まり 38
条約の締結と琉球問題 朝鮮問題 日清戦争 下関条約

第3章 革命と中国の出発 ————— 46

- 1 変法運動 46

	瓜 分 変 法 反 動	
2	民族主義の勃興	52
	国際関係 主権の概念 国家と国民の創出	
3	立憲と革命	58
	日露戦争の衝撃 新 政 革命派の勃興	
4	辛亥革命	64
	新政の帰趨 革命の勃発 民国の誕生	
	参考文献・史料	70

第2編 両大戦と中華民国

第1章 北洋軍閥政権 ————— 74

- 1 第一次世界大戦と中国 74
北洋軍閥・袁世凱と対華21か条要求 袁世凱の死去と北洋軍閥の分裂 新文化運動 ベルサイユ会議と五・四運動
- 2 1920年代の中国 82
中国共産党の成立とワシントン体制 第1次国共合作と孫文の「大アジア主義」 五・三〇運動と北伐・山東出兵

第2章 「南京の十年」 ————— 88

- 1 国民党時代の到来 88
訓政と外交・財政政策 経済の発展と中央集権化 中国共産党によるソヴェト革命の発展
- 2 世界恐慌と満洲事変 94
世界恐慌と戦間期国際協調 満洲事変と第1次上海事変 「安内攘外」政策とリットン調査団
- 3 1930年代半ばの中国 100
華北問題と中国共産党の路線転換 幣制改革 抗日運動の拡大と国民党の弾圧 西安事件

第3章 重慶政権と「八年抗戦」 ————— 108

- 1 戦時体制下の中国政治 108

日中全面戦争の勃発 戦争の長期化と抗日高潮 戦線の膠着と中国政治

2 アジア太平洋戦争と中国 114

アジアの戦争，ヨーロッパの戦争 重慶政権の抗戦指導 抗日根拠地の新たな状況

3 抗日戦争の勝利 120

大戦の戦局転換と中国 戦後処理をめぐるアメリカと中国 中国「惨勝」の位相

第4章 内戦と革命をめぐる中国政治 126

1 戦後世界秩序と中国 126

戦後国際政治の再建 国民政府の戦後構想と中国政治 全面内戦と憲政への移行

2 人民共和国の成立 132

国民経済の破綻と土地改革 内戦の新展開 1949年革命と人民英雄記念碑

第5章 中華民国期「中国」の諸相 138

1 植民地・租界と「国家」 138

日本植民地台湾 香港 租界 「満洲国」

2 社会の変容 146

近代教育の普及とアカデミズム 都市の再編と近代メディア 農村：行政権力の浸透

3 辺 境 152

モンゴル 新疆 チベット 華 僑

参考文献・史料 160

第3編 現代中国の軌跡

第1章 社会主義建設期 164

1 新民主主義革命の実現 164

社会変容と民族統合 緊迫する国際情勢，朝鮮戦争

- 2 第1次5か年計画の政治と経済 168
計画経済の確立 第1次5か年計画の実施 党・政府による社会の包摂
- 3 大躍進とその帰結 174
急進的社会主义路線から大躍進へ 大躍進運動の熱狂と失敗 経済調整路線とイデオロギー路線の相克
- 4 国際的孤立と文化大革命 180
「自力更生」による経済建設 毛沢東の権力奪取と文革の熱狂 文革の終結と国際関係の新段階

第2章 改革開放政策の開始 ————— 186

- 1 改革開放前夜 186
文革政治からの訣別 対外経済関係の改善 独立自主の対外政策
- 2 改革開放政策 192
農村改革 指令性経済からの脱却 対外開放政策の始動
- 3 天安門事件とその後 198
民主化要求と挫折 天安門事件後の国際社会と中国

第3章 社会主義市場経済への転換 ————— 202

- 1 市場経済化の進展 202
鄧小平の南巡講話 社会主義市場経済の提起 地域保護主義の打破と農民工の大移動
- 2 競争と自己責任の時代 208
企業経営の変革と競争 国有企業改革と失業の増大 公共サービスの再編と住宅の商品化 国家－個人関係の変動
- 3 格差社会と社会矛盾の蓄積 216
格差社会の出現 政治腐敗への不満蓄積 民族間矛盾の顕在化

第4章 台湾・香港の50年 ————— 222

- 1 冷戦時代の台湾・香港 222
台湾：国際的地位の激変 香港：暴動から経済のテイクオフへ
- 2 中国・台湾・香港の80年代 226
「振興中華」論 台湾：経済成長と民主化・本土化 中英共同声明

後の香港：「過渡期の13年」の幕開け

3 台湾・香港の90年代 232

台湾：多様な声の台頭 香港：激動の主権返還前夜

第5章 グローバル化の時代：21世紀の中国 ————— 236

1 グローバリゼーションと成長パターンの模策 236

新たな経済秩序形成への動き 環境、エネルギー問題への対処
テクノロジーの進化と米中摩擦

2 経済改革とグローバル・ガバナンス 242

高まる国際社会でのプレゼンス 「三つの代表」と和諧社会の建設
習近平政権と「中国の夢」

3 階層分化と社会意識の変化 248

階層分化の21世紀段階 「人権」概念の21世紀的展開 NGO(社会
組織)の出現と課題

4 21世紀の台湾・香港 254

台湾：二大政党制状況の形成 香港：「一国二制度」下の緊張関係
台湾・香港の経済と大陸との関係

参考文献・史料 260

終章 日中新時代の見取図 ————— 261

1 グローバル化のなかの日中経済 262

2 政治改革の行方と日本 264

3 個人レベルから発想する日中関係 266

4 歴史認識 269

5 中国のイノベーションと日本 271

あとがき

図版出典一覧

索引